

【就学前のお子さんの保護者の方へ】

子ども・子育て支援に関するアンケート調査

— ご協力をお願い —

市民の皆様には、平素から市政発展にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

町田市では、子ども・子育て施策を進めるための計画「新・町田市子どもマスタープラン」に基づき、地域の子どもや子育て家庭への支援に取り組んでいます。

2024年度末で計画期間が終了することから、現在、2025年度に向けて新たな計画を検討しています。

このたび、皆さまとお子さまの普段のご様子や、子育ての現状、お考えをお聞きし、新たな計画の基礎資料ならびに町田市の子ども・子育て施策の参考とさせていただきたく、アンケート調査を実施することといたしました。

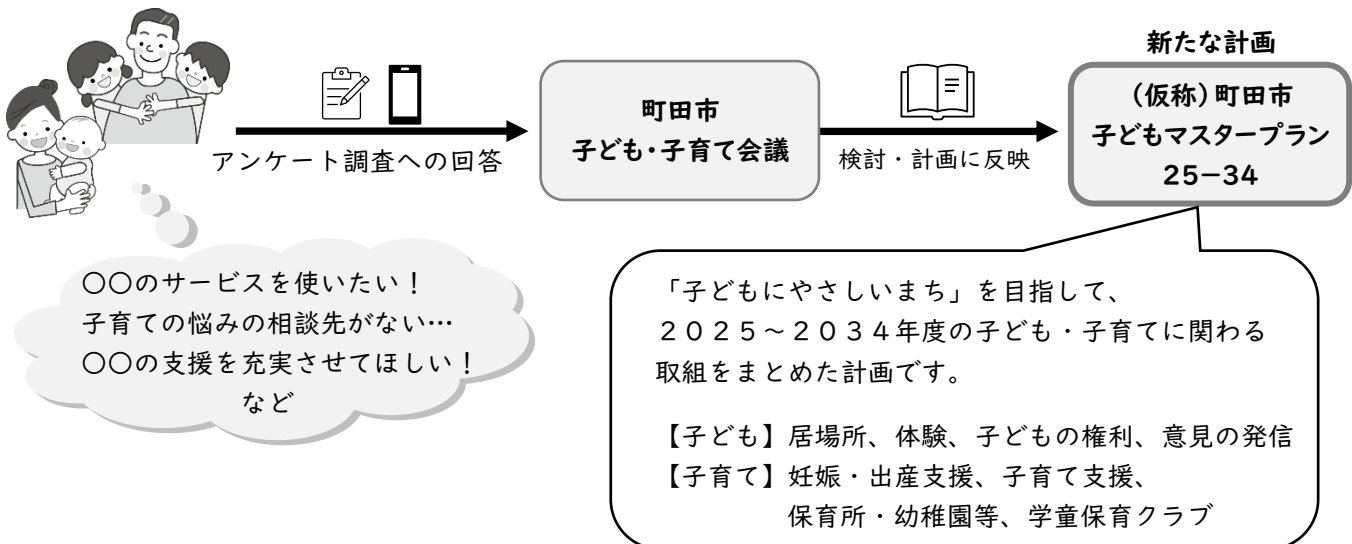
このアンケート調査は、2024年4月●日時点で、市内在住の就学前のお子さん2,000人を無作為抽出し、その保護者の方にお送りしております。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきまして、ぜひ回答へのご協力をお願いいたします。

2024年5月 町田市子ども・子育て会議

いただいたご回答やご意見は、子ども・子育て支援の充実に活かされます！

※調査は無記名であり、すべて統計的に処理しますので個人が特定されることはありません。



前回（2019年度）のアンケート調査でいただいたご意見と、町田市の取組状況（例）

みんなが保育園に
入れるようにしてほしい！

保育施設の整備を進め、
待機児童数が減少しています。

学童保育クラブを小学校
6年生までにしてほしい！

小学校全学年で利用することが
できるようになりました。


子どもが遊べる場所を
確保してほしい！

子どもクラブや冒険遊び場を
増設しました。

ご回答にあたってのお願い

1. インターネットまたは郵送のどちらかの方法を選んでご回答ください。
2. ご回答は、できるかぎり、あて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。○をつける数は、それぞれの設問の指示に従ってください。
4. 「その他」に○をつけた場合は、() 内に内容を具体的にご記入ください。
5. 時間や時刻は、24時間制(例：午後6時→18時)でご記入ください。

ご回答は、**5月〇〇日(〇)**までをお願いいたします。

インターネットでの回答方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 下記のURLか二次元コードを読み取り、インターネット回答のサイトにアクセスしてください。 2. 下記のID・パスワードを使ってログインし、ご回答をお願いします。ログインできない場合は、問合せ先までご連絡ください。(ID・パスワードは無作為に付与しており、個人は特定されません。) 3. インターネットで回答された場合は、調査用紙の提出は不要です。 <p>【注意事項】</p> <p>○回答を中断する際は、各ページの下にある「一時保存」ボタンを押してください。途中から回答するためのURLが表示されます。 <u>「一時保存」をせずに回答画面を閉じた場合は、回答内容が保存されません。</u></p> <p>○回答に伴う通信料は、回答される方のご負担になります。</p> <p>URL: https://xxx.xxxxxx.com/xxxxx/xxxxxxxxx/</p> <p>I D : 12345</p> <p>パスワード: abcde</p> <div style="text-align: right;">  <p>【二次元コード】</p> </div>
郵送での回答方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。 ※消せるボールペンは使わないでください。 2. ご回答が終わりましたら、調査用紙を同封の返送用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。 (封筒に切手・差出人名・住所は不要です。)
問合せ先	<p>町田市 子ども生活部 子ども総務課 〒194-8520 東京都町田市森野2丁目2番22号 電話：042-724-2876 (直通) FAX：050-3101-8377</p>

アンケート調査票に使われている用語の定義

1	幼稚園	保護者の就労の有無に関わらず、満3歳から就学前の子どもに対し、1日4時間程度の教育を行う施設。
2	認可保育所	保護者の就労や病気等により保育が困難な場合に、0歳から就学前の子どもを保育する施設。
3	認定こども園	幼稚園と保育所の機能をあわせ持ち、0歳から就学前の子どもに対し、保育を行い、3歳以降は教育・保育を一体的に行う施設。
4	小規模保育所	保護者の就労や病気等により保育が困難な場合に、0歳から2歳児までの子どもを最大19人まで保育する施設。
5	家庭的保育室 (保育ママ)	保護者の就労や病気等により保育が困難な場合に、0歳から2歳児までの子どもを最大5人まで家庭的保育者の自宅等で保育する施設。
6	事業所内保育所	企業の従業員を主な対象として、企業が会社等に併設して運営する保育施設。
7	認証保育所	東京都の独自基準により認証された認可外保育施設で、0歳から就学前の子どもを保育する施設。
8	定期利用保育事業	保護者が、就労・就学・通院・ボランティア等により保育が困難な場合に、子どもを保育所等で保育する事業。月単位で利用する。
9	ファミリー・ サポート・センター	子育ての手助けをしてほしい人と、子育ての協力をしてくれる人とが会員となり、地域で相互に援助する事業。子どもの送迎や預かりなどを行う。
10	保育所の一時預かり	保護者のリフレッシュ、冠婚葬祭、就労、入院・通院・介護等で保育が一時的に困難になった場合、原則週3日以内で子どもを預かる事業。
11	幼稚園の預かり保育	幼稚園等で、教育時間の前後や長期休業期間中に一時的に保育を行う事業。
12	ショートステイ (宿泊保育)	保護者の病気や出産、家族の介護などで保育ができない場合に、宿泊を伴って保育する事業。
13	トワイライトステイ (夜間保育)	保護者の帰宅が遅くなる場合に、宿泊を伴わず子どもを預かる事業。子どもだけで留守番をさせることなく、食事や入浴を済ませることができる。
14	子ども家庭支援センター の子育て総合相談	0歳から18歳未満の子どもとその家庭に対する相談事業。各種情報の提供、専門機関やサービスの紹介・調整をし、問題の解決に向けて支援を行う。
15	育児支援ヘルパー	出産後、育児や家事等の援助を必要とする保護者にヘルパーを派遣する事業。
16	ひとり親家庭ホーム ヘルプサービス	ひとり親家庭で、生活援助や子育て支援が必要な場合や、日常生活に支障が生じている場合等に、一時的にヘルパーを派遣する事業。
17	保育コンシェルジュ	就学前までの子どもの保護者を対象に、保育所や幼稚園などの案内、子育て支援事業等の情報提供、相談・助言を行う専門の相談員。
18	教育センターの 教育相談	市内の年長から18歳までの子どもについて、専門のカウンセラーが学校教育上の課題に係る相談に対応する事業。
19	保育所・幼稚園等	定期的な教育・保育の場として利用する保育所や幼稚園、認定こども園、小規模保育所などをまとめて表す用語。
20	子どもセンター・ 子どもクラブ	0歳から18歳までの子どもとその保護者が自由に利用できる児童館。子どもの遊び場や居場所の提供、様々なイベント・プログラムを実施している。
21	子どもセンター・子ども クラブの子育て支援事業	保護者の育児への不安軽減、保護者同士が交流できる場を提供するため、乳幼児とその保護者を対象にプログラムを実施する事業。
22	放課後子ども教室 「まちとも」	学校や地域の関係者が主体となって、放課後に小学校の校庭や空き教室等を活用し、小学生の遊び・体験活動や学習活動を提供する事業。
23	学童保育クラブ	保護者が就労等により日中不在になる場合に、小学生の子どもを預かり、適切な遊びと生活の場を提供し、健全な育成を図る施設。
24	冒険遊び場	公園の一部を利用して、冒険・挑戦・体験を全身で体感できる子どもの遊び場。地域団体等が運営し、常駐するプレーリーダーがサポート・見守りを行う。
25	放課後等 デイサービス	放課後や夏休み等の休暇中において、障がいのある就学中の子どもに対して、生活能力向上のため必要な訓練等を行う事業。

家族の状況について、お伺いします

すべての方にお伺いします。

問1 お住まいの郵便番号を数字でご記入ください。

〒 () - ()

問2 あて名のお子さんの生年月を数字でご記入ください。

西暦 () 年 () 月生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。
あて名のお子さんを含めた人数を数字でご記入ください。
2人以上の場合、末のお子さんの生年月もご記入ください。

() 人
末のお子さんの生年月 : 西暦 () 年 () 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係で、お答えください。【○は1つだけ】

1. 父親 2. 母親 3. 祖父母 4. その他 ()

問5は、【問4で「1」または「2」に○をつけた方】にお伺いします。

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係について、教えてください。
【○は1つだけ】

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

子どもの育ちをめぐる環境について、お伺いします

すべての方にお伺いします。

問6 家事や子育てを、主に行っている人は、あて名のお子さんからみてどなたですか。

①～⑪について、 それぞれ1つに ○をつけてください	父親	母親	父母共に	子の きょうだい	祖父母	その他 ()
①食事を作る	1	2	3	4	5	6
②食事の後片付けをする	1	2	3	4	5	6
③掃除をする	1	2	3	4	5	6
④洗濯をする	1	2	3	4	5	6
⑤買い物をする (日用品や食材など)	1	2	3	4	5	6
⑥子どもの身の回りの 世話をする	1	2	3	4	5	6
⑦子どもと遊ぶ	1	2	3	4	5	6
⑧子どもをお風呂に 入れる	1	2	3	4	5	6
⑨子どもの寝かしつけを する	1	2	3	4	5	6
⑩保育所、幼稚園等の 送迎をする	1	2	3	4	5	6
⑪保育所、幼稚園や 学校の保護者会などに 参加する	1	2	3	4	5	6

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族、知人はいますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 日常的に子どもをみてもらえる祖父母などの親族がいる
2. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる祖父母などの親族がいる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人、知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人、知人がいる
5. いずれにも該当しない

問8 あて名のお子さんの食事について、お答えください。

①～④ごとに、A・Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください	A 朝食		B 夕食	
	はい	いいえ	はい	いいえ
①毎日食事をとっている	1	2	1	2
②量は十分用意している	1	2	1	2
③栄養のバランスが取れている	1	2	1	2
④保護者と一緒に食事をとっている	1	2	1	2

問9 あなたのご家庭では、あて名のお子さんに食事を作る（料理する）ことがどのくらいありますか。【○は1つだけ】
※食事を作る（料理する）には、目玉焼きなどの簡単な料理を含みます。

1. ほとんど毎日	2. 週に4～5日程度
3. 週に2～3日程度	4. 月に数日（休日など）
5. ほとんど作らない	

問10 あなたを含めた、ご家族とあて名のお子さんとの関係について、お伺いします。
あなたのご家庭では、あて名のお子さんと次のようなことをすることがありますか。

①～④について、それぞれ1つに○をつけてください	ほとんど毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～2回	めったにない
①子どもと一緒に遊ぶ	1	2	3	4	5
②子どもと、自宅以外の場所（保育所、幼稚園など）でのことやテレビ番組、ニュースなどの話をする	1	2	3	4	5
③子どもと一緒に外出する（買い物含む）	1	2	3	4	5
④子どもの習い事や勉強を題材にコミュニケーションをとる	1	2	3	4	5

子育ての悩みについて、お伺いします

問11 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。
【あてはまるものすべてに○】

1. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
2. 保育サービスの費用や学費など子育てに出費がかさむこと
3. 子どもの病気や障がい、発育、発達に関すること
4. 育児の方法がよくわからないこと
5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
6. 話し相手（パパ友、ママ友）や相談相手がいないこと
7. 仕事が忙しくて子どもとの時間が取れないこと
8. 自分の時間が持てないこと
9. 子どものしつけに関すること
10. 子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること
11. 子どもの就園、就学、進学などに関すること
12. 子育てに関して配偶者、パートナーの協力が少ないこと
13. 配偶者、パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
14. 家族の介護も行わなければならないこと
15. 経済的にゆとりがないこと
16. 住居や周辺環境が良くないこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと
18. その他（ ）
19. 特にない

問12 あなたは、子育てについて気軽に相談できる人がいますか（または場所がありますか）。
【○は1つだけ】

1. いる／ある 2. いない／ない

問12-1は、【問12で「1. いる／ある」に○をつけた方】にお伺いします。

問12-1 あて名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 配偶者、パートナー | 2. 祖父母などの家族 |
| 3. 友だち（パパ友、ママ友） | 4. 職場の同僚 |
| 5. 保育所、幼稚園、学校、学童保育クラブなど | 6. 教育センター |
| 7. 保健所 | 8. 子ども家庭支援センター |
| 9. 地域子育て相談センター※ | 10. 子ども発達センター（旧すみれ教室） |
| 11. 障がい者支援センター | 12. 保育コンシェルジュ |
| 13. 子どもセンター、子どもクラブ | 14. かかりつけの病院、診療所 |
| 15. その他（ ） | |

※地域子育て相談センター：子育てに関する相談、情報提供、イベント・プログラムなど様々な支援を行う機関。

保護者の就労状況について、お伺いします

すべての方にお伺いします。

問13は、(1) 父親と(2) 母親のそれぞれについて、お答えいただきます。
ひとり親家庭の方は、(1) か(2) のどちらかにお答えください。
その他の保護者の方は、10ページの問14へお進みください。

問13 現在の就労状況をお答えください。【それぞれ○は1つだけ】

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】

1. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）
2. フルタイムで、現在育休・介護休暇中
3. パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）
4. パートタイム、アルバイトなどで、現在育休・介護休暇中
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

「1」～「4」を選んだ方は、①～③を数字でご記入ください。

- ① 1週当たり平均就労日数 () 日
- ② 1日当たり平均就労時間 () 時間 ※残業時間を含む平均を記入
- ③ 家を出る時間 () 時
帰宅時間 () 時 ※時間は24時間表記で記入

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】

1. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）
2. フルタイムで、現在産休・育休・介護休暇中
3. パートタイム、アルバイトなど（「フルタイム」以外の就労）
4. パートタイム、アルバイトなどで、現在産休・育休・介護休暇中
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことがない

「1」～「4」を選んだ方は、①～③を数字でご記入ください。

- ① 1週当たり平均就労日数 () 日
- ② 1日当たり平均就労時間 () 時間 ※残業時間を含む平均を記入
- ③ 家を出る時間 () 時
帰宅時間 () 時 ※時間は24時間表記で記入

問13-1は、【問13で「3」または「4」（パート、アルバイトなどで就労）に○をつけた方】にお伺いします。

問13-1 フルタイムへの転換希望はありますか。【それぞれ○は1つだけ】

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】

1. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート、アルバイトなど（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート、アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】

1. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート、アルバイトなど（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート、アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問13-2は、【問13で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」に○をつけた方】にお伺いします。

問13-2 就労希望はありますか。【それぞれ○は1つだけ】
「3」を選んだ場合、希望する時期を数字でご記入ください。

(1) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
3. ()年より先に就労したい

「2」を選んだ方は、希望する就労形態に○をつけてください。
「イ」を選んだ場合、希望する日数や時間を数字で記入してください。

- ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイトなど（「ア」以外）
→週（ ）日 1日当たり（ ）時間

(2) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
3. ()年より先に就労したい

「2」を選んだ方は、希望する就労形態に○をつけてください。
「イ」を選んだ場合、希望する日数や時間を数字で記入してください。

- ア. フルタイム（週5日程度、1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイトなど（「ア」以外）
→週（ ）日 1日当たり（ ）時間

すべての方にお伺いします。

問14 2023年の世帯合計の年間総収入額（手当、養育費、生活保護費などを含む）をお答えください。【○は1つだけ】

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 200万円未満 | 2. 200万円以上300万円未満 |
| 3. 300万円以上400万円未満 | 4. 400万円以上600万円未満 |
| 5. 600万円以上800万円未満 | 6. 800万円以上 |

職場の両立支援制度について、お伺いします

- 問15 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、または双方が育児休業を取得しましたか。【○は1つだけ】
(1) 父親、(2) 母親のそれぞれについて、お答えください。

(1) 父親	(2) 母親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない	3. 取得していない

問15-1は、【問15で「3. 取得していない」に○をつけた方】にお伺いします。

問15-1 育児休業を取得していない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

(1) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (育児休業を取ると) 仕事に戻るのが難しそうだった
4. 昇給、昇格などが遅れる心配があった
5. 収入が減り、経済的に苦しくなる
6. 保育所などに預けることができた
7. 配偶者が育児休業を取得した
8. 配偶者が働いていなかった
9. 親族、知人にみてもらえた
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) ※自営業を含む
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. その他 ()

(2) 母親【父子家庭の場合は記入不要です】

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 早く仕事に復帰したかった
4. (育児休業を取ると) 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給、昇格などが遅れる心配があった
6. 収入が減り、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業を取得した
9. 配偶者が働いていなかった
10. 親族、知人にみてもらえた
11. 子育てや家事に専念するため退職した
12. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) ※自営業を含む
13. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
14. その他 ()

平日の定期的な教育・保育事業等の状況について、お伺いします

すべての方にお伺いします。

問16 あて名のお子さんは現在、保育所、幼稚園等の定期的な教育・保育事業等を利用していますか。【○は1つだけ】

1. 利用している

2. 利用していない

問16-1～3は、【問16で「1. 利用している」に○をつけた方】にお伺いします。

問16-1 平日どのような教育・保育事業等を利用していますか。

【あてはまるものすべてに○】

※用語については3ページの「アンケート調査票に使われている用語の定義」の1～9をご覧ください。

- | |
|--|
| <p>1. 幼稚園（通常の教育時間の利用）</p> <p>2. 幼稚園の預かり保育
（上記1の通常の就園に加え、教育時間を延長して預かる事業を定期的に利用）</p> <p>3. 認可保育所</p> <p>4. 認定こども園</p> <p>5. 小規模保育所</p> <p>6. 家庭的保育室（保育ママ）</p> <p>7. 事業所内保育所</p> <p>8. 認証保育所</p> <p>9. 定期利用保育事業</p> <p>10. その他の認可外の教育・保育施設</p> <p>11. 居宅訪問型保育事業（ベビーシッターなど）</p> <p>12. ファミリー・サポート・センター</p> <p>13. その他（)</p> |
|--|

問16-2 平日に定期的に利用している主な教育・保育事業等について、どのくらい利用していますか。また、利用したいですか。

①～③ごとに、 A・Bのそれぞれについて、 数字でご記入ください	A 現在の利用状況	B 希望
① 1週間あたり	() 日	() 日
② 1日あたり	() 時間	() 時間
③ 時間帯	() 時～() 時 ※時間は24時間表記で記入	() 時～() 時 ※時間は24時間表記で記入

問16-3 利用している事業の決め手となった理由は何ですか。【○は3つまで】

1. 自宅からの距離が近い（または、かかる時間が短い）
2. 教育、保育の内容や方針が合う
3. 教員、保育者の印象が良い
4. 保育時間が利用希望に合う
5. 利用料金が適切である
6. 利用する駅から近い（または、かかる時間が短い）
7. 職場からの距離が近い（または、かかる時間が短い）
8. 給食がある
9. 通園バスがある
10. あて名のお子さんの兄、姉が通っている（または、通っていた）
11. 周囲の子が通っている
12. 知り合いや友人がいる
13. やむを得なくそこを利用している
14. その他（)

すべての方にお伺いします。

問17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんが平日に定期的に利用したい事業はどれですか。【あてはまるものすべてに○】
※用語については3ページの「アンケート調査票に使われている用語の定義」の1～9をご覧ください。

1. 幼稚園（通常の教育時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育
（上記1の通常の就園に加え、教育時間を延長して預かる事業を定期的に利用）
3. 認可保育所
4. 認定こども園
5. 小規模保育所
6. 家庭的保育室（保育ママ）
7. 事業所内保育所
8. 認証保育所
9. 定期利用保育事業
10. その他の認可外の教育・保育施設
11. 居宅訪問型保育事業（ベビーシッターなど）
12. ファミリー・サポート・センター
13. その他（)

問17-1は、【問17で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3」～「13」にも○をつけた方】にお伺いします。

問17-1 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。【○は1つだけ】

1. はい
2. いいえ

土曜日と日曜・祝日の教育・保育事業等の利用希望について、お伺いします

問18 土曜日と日曜・祝日に、保育所、幼稚園等の定期的な教育・保育事業等の利用希望（一時的な利用は除く）はありますか。【○は1つだけ】
希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。

- | | | |
|---|---|--|
| 1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい | } | 利用したい時間帯（ ）時から（ ）時まで
※時間は、24時間表記で記入 |
|---|---|--|

問18-1は、【問18で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方】にお伺いします。

問18-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ ） | |

問19は、【現在「幼稚園」を利用されている方】にお伺いします。

問19 あて名のお子さんについて、夏休み、冬休みなどの長期休暇期間中に、教育・保育事業等の利用を希望しますか。【○は1つだけ】
希望がある場合は、利用したい時間帯を数字でご記入ください。

- | | | |
|--|---|--|
| 1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい | } | 利用したい時間帯（ ）時から（ ）時まで
※時間は、24時間表記で記入 |
|--|---|--|

問19-1は、【問19で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方】にお伺いします。

問19-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物などの用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ ） | |

病気の際の対応について、お伺いします

すべての方にお伺いします。

問20 この1年間に、あて名のお子さんの病気やケガで保育所、幼稚園等を利用できなかったことはありますか。【○は1つだけ】

1. あった

2. なかった

問20-1は、【問20で「1. あった」に○をつけた方】にお伺いします。

問20-1 どのように対処しましたか。【あてはまるものすべてに○】
あてはまる場合は、対処された年間の日数（おおよそ）を数字でご記入ください。

対処方法	日数
1. 父親が休んだ	年間（ ）日
2. 母親が休んだ	年間（ ）日
3. （同居者を含む）親族、知人に子どもを看てもらった	年間（ ）日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	年間（ ）日
5. 病児・病後児の保育を利用した	年間（ ）日
6. ベビーシッターを利用した	年間（ ）日
7. 子どもだけで留守番をさせた	年間（ ）日
8. その他（ ）	年間（ ）日

問20-2は、問20-1で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にお伺いします。

問20-2 病児・病後児保育を利用したいと思いましたが。【○は1つだけ】
「1」を選んだ場合は、利用したかった年間の日数（おおよそ）を数字でご記入ください。

- | | | |
|------------------|---|--------|
| 1. できれば利用したかった | → | 年間（ ）日 |
| 2. 利用したいとは思わなかった | | |

問20-3は、【問20-2で「2. 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方】にお伺いします。

問20-3 病児・病後児保育を利用したいと思わない理由は何ですか。
【あてはまるものすべてに○】

1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安だから
2. 施設の場所や利用可能時間、日数などの利便性が良くないから
3. 利用料がかかる・高いから
4. 利用料がわからないから
5. 親が仕事を休んで対応できるから
6. その他 ()

不定期の教育・保育事業等や宿泊を伴う一時預かりなどの利用について、お伺いします

すべての方にお伺いします。

- 問21 親の通院、不定期の就労や私用、リフレッシュなどの目的で不定期に利用している事業はありますか。【あてはまるものすべてに○】
 ある場合は、1年間の利用日数（おおよそ）を数字でご記入ください。
 ※用語については3ページの「アンケート調査票に使われている用語の定義」の9～13をご覧ください。

利用している事業	日数
1. 保育所の一時的預かり	年間（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育	年間（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター	年間（ ）日
4. ショートステイ（宿泊保育）	年間（ ）日
5. トワイライトステイ（夜間保育）	年間（ ）日
6. ベビーシッター	年間（ ）日
7. その他（ ）	年間（ ）日
8. 利用していない	

問21-1は、【問21で「8. 利用していない」に○をつけた方】にお伺いします。

- 問21-1 現在利用していない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい預け先が地域にない
3. 保育内容や設備などに不安がある
4. 利便性（場所や利用可能時間、日数など）が良くない
5. 利用料がかかる、高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が対象者になるのかどうかわからない
8. 利用方法（手続きなど）がわからない
9. その他（ ）

すべての方にお伺いします。

問22 私用やリフレッシュ、冠婚葬祭や親の病気、あるいは就労のため、あて名のお子さんに保育所の一時預かりを利用したいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】
利用したい場合、利用希望の年間の日数（おおよそ）を数字でご記入ください。

利用したい理由	日数
1. 私用（買い物、習い事など）やリフレッシュなどで利用したい	年間（ ）日
2. 冠婚葬祭や学校行事、親の病気などで利用したい	年間（ ）日
3. 不定期の就労のために利用したい	年間（ ）日
4. 家族の介護のために利用したい	年間（ ）日
5. その他（ ）	年間（ ）日
6. 利用する必要はない、利用したいと思わない	

問23 この1年間に、泊りがけで家族以外にあて名のお子さんをみてもらわなければならないことはありましたか。【○は1つだけ】
※預け先が見つからなかった場合も含みます。

1. あった	2. なかった
--------	---------

問23-1は、【問23で「1. あった」に○をつけた方】にお伺いします。

問23-1 家族以外にみてもらわなければならないときはどうしましたか。
【あてはまるものすべてに○】
対処方法としてあてはまる場合、1年間の泊数（おおよそ）を数字でご記入ください。

対処方法	泊数
1. 親族、知人（同居者を含む）にみてもらった	年間（ ）泊
2. ショートステイ（宿泊保育）を利用した	年間（ ）泊
3. その他の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した	年間（ ）泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	年間（ ）泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年間（ ）泊
6. その他（ ）	年間（ ）泊

子育て支援事業の利用状況について、お伺いします

すべての方にお伺いします。

問24 子育てひろば事業※についてお答えください。

(1) 子育てひろば事業を利用したことはありますか。【○は1つだけ】
ある場合、利用回数を数字でご記入ください。

- | | | |
|-------|-----------------------|-----------------------------|
| 1. ある | →1週当たり（ ）回 | もしくは1か月当たり（ ）回程度 |
| | | もしくは1年当たり（ ）回程度 |
| 2. ない | | |

(2) 子育てひろば事業を今後利用したいと思いませんか。【○は1つだけ】
利用したい場合、利用回数を数字でご記入ください。

- | | | |
|------------------------------------|-----------------------|-----------------------------|
| 1. 利用日数を増やしたい、または今後利用したい | →1週当たり（ ）回 | もしくは1か月当たり（ ）回程度 |
| | | もしくは1年当たり（ ）回程度 |
| 2. 利用日数を増やしたいとは思わない、または利用したいとは思わない | | |

※子育てひろば事業：保育所や地域子育て相談センターにて、親子の交流の場の提供や、子育ての相談、
情報提供を行う事業。

問25 下記のサービスについて、お答えください。

※用語については3ページの「アンケート調査票に使われている用語の定義」もあわせてご覧ください。

①～⑭の事業ごとに、 A～Cのそれぞれについて、 「はい」「いいえ」のいずれかに ○をつけてください	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①休日・準夜急患こどもクリニック	1	2	1	2	1	2
②子ども家庭支援センターの 子育て総合相談	1	2	1	2	1	2
③育児支援ヘルパー	1	2	1	2	1	2
④ひとり親家庭 ホームヘルプサービス	1	2	1	2	1	2
⑤認可保育所での一時保育	1	2	1	2	1	2
⑥ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	1	2
⑦保育コンシェルジュの 保育サービス利用相談	1	2	1	2	1	2
⑧教育センターの教育相談	1	2	1	2	1	2
⑨子ども発達センター (旧すみれ教室)の発達相談や 療育サービスなど	1	2	1	2	1	2
⑩保育所、幼稚園等の園庭開放や 子育てひろば	1	2	1	2	1	2
⑪子どもセンター、子どもクラブの 施設利用や子育て支援事業など	1	2	1	2	1	2
⑫子ども創造キャンパスひなた村 の施設利用や子育て支援事業 など	1	2	1	2	1	2
⑬生涯学習センターの子育て支援 講座やイベントなど	1	2	1	2	1	2
⑭Nature Factory 東京町田 (旧大地沢青少年センター)の 施設利用や宿泊事業など	1	2	1	2	1	2

問26 子育てに関する情報をどのように得ていますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 市のホームページ（まちだ子育てサイト）
2. メール、LINE 配信
3. X（旧Twitter）「子ども・子育て情報」
4. 広報まちだ
5. 子育てひろばカレンダー
6. 市が発行する各種案内チラシ
7. 市の窓口
8. パパ友、ママ友などの友だちや知り合い
9. 保育所、幼稚園や学校など
10. その他（)

就学後の放課後の過ごし方について、お伺いします

- 問27 あて名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）の間は、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。【あてはまるものすべてに○】
- 過ごさせたい場所にあてはまる場合、希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。
- ※用語については3ページの「アンケート調査票に使われている用語の定義」もあわせてご覧ください。

- | | |
|---|----------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母や親せき宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 4. 習い事や塾 | 週（ ）日くらい |
| 5. 子どもセンター、子どもクラブ | 週（ ）日くらい |
| 6. 放課後子ども教室「まちとも」 | 週（ ）日くらい |
| 7. 学童保育クラブ | 週（ ）日くらい |
| 8. ファミリー・サポート・センター | 週（ ）日くらい |
| 9. 冒険遊び場 | 週（ ）日くらい |
| 10. 放課後等デイサービス | 週（ ）日くらい |
| 11. 総合体育館、サン町田旭体育館、市立室内プールなどの
市のスポーツ施設 | 週（ ）日くらい |
| 12. 図書館 | 週（ ）日くらい |
| 13. 近所の公園、広場 | 週（ ）日くらい |
| 14. その他（) | 週（ ）日くらい |

- 問28 あて名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。
【あてはまるものすべてに○】
- 過ごさせたい場所にあてはまる場合、希望する週当たりの日数を数字でご記入ください。
※用語については3ページの「アンケート調査票に使われている用語の定義」もあわせてご覧ください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母や親せき宅	週 () 日くらい
3. 友人・知人宅	週 () 日くらい
4. 習い事や塾	週 () 日くらい
5. 子どもセンター、子どもクラブ	週 () 日くらい
6. 放課後子ども教室「まちとも」	週 () 日くらい
7. 学童保育クラブ	週 () 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
9. 冒険遊び場	週 () 日くらい
10. 放課後等デイサービス	週 () 日くらい
11. 総合体育館、サン町田旭体育館、市立室内プールなどの 市のスポーツ施設	週 () 日くらい
12. 図書館	週 () 日くらい
13. 近所の公園、広場	週 () 日くらい
14. その他 ()	週 () 日くらい

子どもの居場所について、お伺いします

問29 子どもが放課後や休日に過ごす場所（子どもの居場所）は確保されていると思いますか。【○は1つだけ】
※家と学校は除きます。

1. 確保されていると思う

2. 確保されていないと思う

問29-1 子どもが放課後や休日に過ごす場所（子どもの居場所）として確保されていると思う場所はどこですか。【あてはまるものすべてに○】

- 1. 運動ができる場所
- 2. 外遊びができる場所
- 3. 自然とふれ合える場所
- 4. 勉強ができる場所
- 5. 本が読める場所
- 6. 音楽の練習ができる場所
- 7. ゲームができる場所
- 8. インターネットができる場所
- 9. のんびりできる場所
- 10. 友だちと集まっておしゃべりできる場所
- 11. 子どもと同じくらいの年齢の人と交流できる場所
- 12. 子どもと違う年齢の人と交流できる場所
- 13. その他（)
- 14. 特にない

問29-2 子どもが放課後や休日に過ごす場所（子どもの居場所）として確保されていないと思う場所はどこですか。【○は3つまで】

- 1. 運動ができる場所
- 2. 外遊びができる場所
- 3. 自然とふれ合える場所
- 4. 勉強ができる場所
- 5. 本が読める場所
- 6. 音楽の練習ができる場所
- 7. ゲームができる場所
- 8. インターネットができる場所
- 9. のんびりできる場所
- 10. 友だちと集まっておしゃべりできる場所
- 11. 子どもと同じくらいの年齢の人と交流できる場所
- 12. 子どもと違う年齢の人と交流できる場所
- 13. その他（)
- 14. 特にない

「子どもの権利」について、お伺いします

問30 子どもには大切な「子どもの権利」があります。
町田市では、「子どもの権利」に関する条例「町田市子どもにやさしいまち条例」や、
子ども自身の意見でつくられた子どもの行動指針「町田市子ども憲章」があります。
あなたは、これらについて知っていますか。

①～③について、 それぞれ1つに○をつけてください	知っている	聞いたことがある	知らない
①子どもの権利	1	2	3
②町田市子どもにやさしいまち条例	1	2	3
③町田市子ども憲章	1	2	3

問31 「子どもの権利」の1つに「参加する権利」があります。
「参加する権利」には、自分に関わることについて、意見が言えて、意見が大切に
されることが含まれます。
あなたは、学校（授業以外）や地域などで子どもが意見を言ったり、決めたりする
機会があると思いますか。【○は1つだけ】

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかというと思う |
| 3. どちらかというと思わない | 4. そう思わない |

子育て施策全般について、お伺いします

問32 安心して子育てをするためには、地域の人とどのような取組をする必要があると
思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|--|
| 1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる |
| 2. 子育て中の親子が集まったり遊べたりする場を増やす |
| 3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる |
| 4. ボランティアが活動しやすい環境をつくる |
| 5. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす |
| 6. 地域の大人たちが連携して、子どもの活動の育成、支援をする |
| 7. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全対策や非行防止の活動をする |
| 8. その他（) |
| 9. 特に必要ない |

問33 市の子育て支援への取組や少子化対策として、期待すること、重要なことは何ですか。
【〇は3つまで】

<ul style="list-style-type: none"> 1. 子育てに関する情報提供 2. 子育てに関する相談体制の充実 3. 子どもが参加できるイベントや事業の充実 4. 子ども自身からの相談を受ける体制の充実 5. 子どもの意見を発信する場や機会の充実 6. 地域における子どもの居場所の充実 7. 正しい食生活を送るため、食に関する指導や情報提供 8. 子どもへの無料の学習支援 9. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実 10. 母子の健康のための健診や訪問の充実 11. 発達に支援が必要な子どもも共に成長するための取組 12. 子育てに係る費用負担に対する経済的支援 13. 子育てと仕事が両立できるように、保護者や企業に対する啓発活動 14. 保護者同士がつながりを持てる機会の提供（パパ友、ママ友がつくれる場） 15. 犯罪や災害、交通事故から子どもを守るための取組 16. 子育て世帯が外出しやすいまちづくり 17. 保育所や認定こども園などの待機児童の解消 18. その他（）
--

問34 問33の取組が充実したとして、あなたは、現在よりさらに子どもがほしい（ほしかった）と思いますか。【〇は1つだけ】

1. ほしい（ほしかった）	2. 今の人数で満足している
---------------	----------------

問35 子育てに関するご意見があれば、ご自由にご記入ください。

—— アンケート調査へのご協力ありがとうございました ——

ご回答が終わりましたら、調査用紙を同封の返信用封筒に入れて

●月●●日（●）までにポストへご投函をお願いします。

※インターネットで回答された場合は、調査用紙の提出は不要です。